

## 水の中の宝石Ⅲ “兵庫県のミズダニの記録”

森本静子 ひとく地域研究員

### はじめに

第7回共生のひろばで発表した“水の中の宝石Ⅰ”は、ミズダニに取り組み始めたばかりで採集数も少なく、水の中に生息するきれいで可愛いダニと紹介した。第15回共生のひろばの“水の中の宝石Ⅱ”では、多くの方にミズダニに興味を持っていただきたいと、“川でよく見るミズダニのなかま調べ”を発表した。兵庫陸水生物研究会の稲田和久氏の可愛いイラストで、絵で見る検索表になっており、大人だけでなく子供たちも興味を持ってくれた。今回の“水の中の宝石Ⅲ”は、兵庫県のどなたところにどんなミズダニがいるのか、兵庫県のミズダニの記録を発表する。

### 兵庫県のミズダニの記録

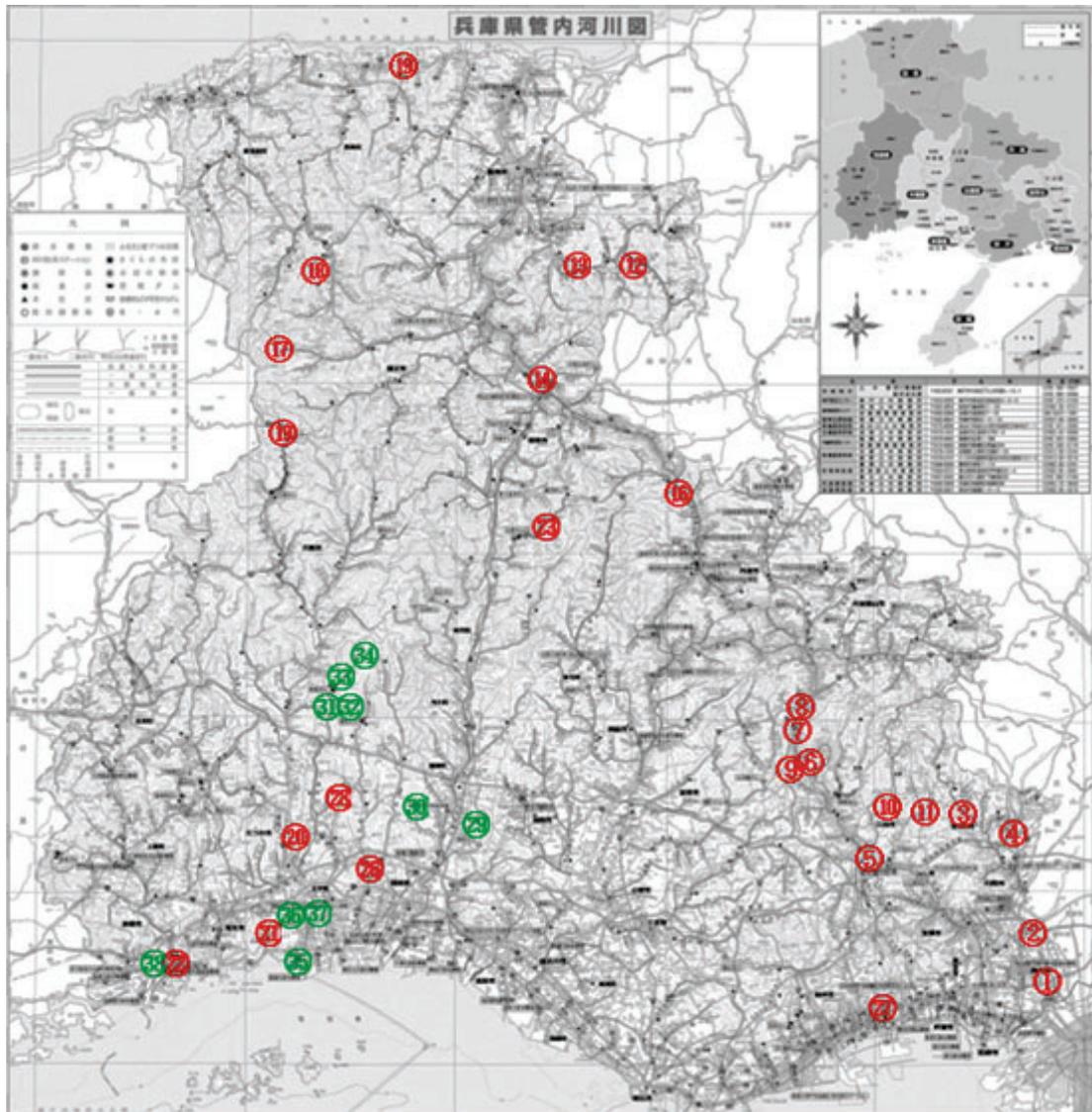


図1 採集地点：緑丸は稲田和久氏採集、赤丸は森本採集

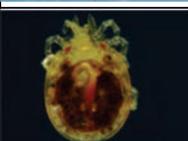
調査は38地点で行い、採集記録は生体写真と以下のように地点番号、地点略称、同所では最新の記録で示し、河川地図に地点番号で示した。また、液浸標本のみで写真がないものは今回の記録から省いているが、兵庫県のミズダニの記録として保存している。

**淀川水系・猪名川**：①藻川：尼崎市食満4丁目上園橋 ②川西能勢口：川西町小花2丁目  
 ③阿古谷川合流点：河辺郡猪名川町柏梨田 ④水路・黒川：川西市黒川；**武庫川水系・武庫川**：⑤船坂川合流点：神戸市北区道場町生野 ⑥藍本：三田市藍本駅前 ⑦草野：篠山市草野駅前 ⑧神橋：篠山市古森 ⑨藍本の田：三田市藍本駅前 ⑩ため池・香下：三田市香下；**武庫川水系・佐曾利川**：⑪波豆川合流点：三田市波豆川；**丸山川水系・出石川**：⑫静暖の里：豊岡市但東町相田 ⑬日野辺：豊岡市出石町日野辺 ⑭石部神社：朝来市和田山町宮；**佐津川水系：佐津川**：⑮九斗：美方郡香美町香住区；**加古川水系・遠坂川**：⑯青垣：丹波市青垣町西芦田；**八木川水系・八木川**：⑰親水公園：養父市福定；**矢田川水系**：⑱兎和野高原：兵庫県美方郡香美町；**揖保川水系・引原川**：⑲やまめ茶屋：宍粟市波賀町戸倉；**揖保川水系・揖保川**：⑳志んぐ荘：たつの市新宮町新宮 ㉑馬場：たつの市揖保川町馬場；**芋谷川水系・芋谷川**：㉒若狭野：相生市若狭野町東後明；**市川水系・市川**：㉓せせらぎ荘：朝来市生野町黒川；**夢前川水系・夢前川**：㉔新中橋：姫路市夢前町新庄 ㉕雪彦山登山口：姫路市夢前町山之内 ㉖水路・飾西高校前：姫路市飾西；**住吉川水系・住吉川**：㉗遊歩道北端：神戸市東灘区住吉山手；**大津茂川水系・大津茂川**：㉘伊勢自然の里：姫路市林田町大堤。

**稲田氏採集**(採集地点は多く、橋の上下など採集地点に近いものは一か所にまとめた)

**市川水系・平田川**：㉙牧野橋：姫路市山田町牧野；**夢前川水系・夢前川**：㊀酒猿峠：姫路市香寺町；**揖保川水系・林田川**：㊁中ノ谷川、末広橋：姫路市安富町末広 ㊂栃原、大心寺前、栃谷橋、富栖橋下、栃原北川原橋下、栃原川中：姫路市安富町 ㊃安富ダム下、皆河、梅中橋上、矢倉神社：姫路市安富町皆河 ㊄水尾神社、水尾橋、千畳平、千寿湧水前、カニワロ溪谷下：姫路市安富町関；**揖保川水系・揖保川**：㊅苅谷用水路、島潮止堰堤上：たつの市御津町 ㊆八王子橋下、八王子権現、堰水路：たつの市揖保川町中島 ㊇袋尻加茂神社：たつの市揖保川町袋尻；**芋谷川水系・鮎婦川**：㊈山手：相生市山手。

	ヒヤミズダニ科ヒヤミズダニ属ヒヤミズダニ ⑱兎和野高原 2019-08-19		アカミズダニ科アカミズダニ属アカミズダニ ⑨藍本の田 2014-05-02
	ヒョウタンダニ科ヒョウタンダニ属 sp. ⑲やまめ茶屋 2013-08-25 ㊃安富ダム下 2019-12-18		ヒョウタンダニ科ヒョウタンダニ属 sp. ㊂栃原川中 2019-10-16 ㊄千寿湧水前 2019-12-04
	ハサミミズダニ科ハサミミズダニ属 sp. ㉑馬場 2022-01-23 ㉒若狭野町 2022-03-16		マルハラダニ科マルハラダニ属 sp. ㉑馬場 2022-03-16 ㉒若狭野 2022-03-16
	アオイダニ科アオイダニ属 sp. ②川西能勢口 2010-11-05 ⑤船坂川合流点 2013-09-27		アオイダニ科アオイダニ属 sp. ⑱兎和野高原 2019-08-19
	アオイダニ科アオイダニ属 sp. ㉓せせらぎ荘 2011-08-21 ㊂栃原 2019-06-19		アオイダニ科アオイダニ属 sp. ③阿古谷川合流点 2012-11-30

	ヌマダニ科ヌマダニ属 sp. ⑩ため池・香下 2011-05-06		ヌマダニ科ヌマダニ属 sp. ⑪馬場 2022-03-16
	ナガレダニ科ナガレダニ属 <i>Hispidosperchon</i> 亜属 sp. ⑬せせらぎ荘 2011-08-21		ナガレダニ科ナガレダニ属 <i>Sperchon</i> 亜属 sp. ⑭水尾神社 2019-11-15
	ナガレダニ科 ナガレダニ 属 <i>Sperchon</i> 亜属 sp. ④水路・黒川 2010-05-14		ナガレダニ科ナガレダニ属 <i>Hispidosperchon</i> 亜属 sp. ⑮中ノ谷川 2019-12-18
	ナガレダニ科オニナガレダ ニ属 sp. ⑯兎和野高原 2019-08-19		ナガレダニ科オニナガレダ ニ属 sp. ③阿古谷川合流点 2012-11-30 ⑰千寿湧水前 2019-12-04
	ケイリュウダニ科カメダニ 属ヨロイカメダニ ⑱親水公園 2016-11-25 ⑲兎和野高原 2019-08-19		ケイリュウダニ科カメダニ 属オカダカメダニ ⑲兎和野高原 2019-08-19
	ケイリュウダニ科ケイリュ ウダニ属 sp. ⑦草野 2016-04-29		ケイリュウダニ科ケイリュ ウダニ属 sp. ⑬せせらぎ荘 2011-08-21
	ケイリュウダニ科ケイリュ ウダニ属 sp. ⑳雪彦山登山口 2010-08-23		ケイリュウダニ科ケイリュ ウダニ属 sp. ㉑新中橋 2016-08-21
	ヒラセダニ科 <i>Utaxatax</i> 属 sp. ⑲兎和野高原 2019-08-19		キヨミズダニ科キヨミズダ ニ属 sp. ㉒馬場 2021-12- 15 ㉓新中橋 2016-08-21 ㉔酒猿峠 2022. 04. 16
	ヒラタダニ科ヒラタダニ属 ヨツトゲヒラタダニ ⑥藍本 2018-11-16 ㉕馬場 2021-11-20		ヒラタダニ科ヒラタダニ属 sp. ㉖志んぐ荘 2012-08-19 ③阿古谷川合流点 2012- 11-30
	ヒラタダニ科アルビダニ属 sp. ㉗新中橋 2016-08-21 ㉘伊勢自然の里 2016-08- 20 ㉙馬場 2023-03-16		ヒラタダニ科アルビダニ属 sp. ⑬せせらぎ荘 2011-08-21
	コバンダニ科カワリアシダ ニ属ヤマトカワリアシダニ ㉚馬場 2023-05-02 ⑯青垣 2025-11-07		コバンダニ科カワリアシダ ニ属 sp. ⑬せせらぎ荘 2011-08-21 ㉓新中橋 2016-08-21
	コバンダニ科カワリアシダ ニ属 sp. ①藻川 2025-11- 21 ⑦草野 2023-04-21 ③ 阿古谷川合流 2024-03-15		コバンダニ科 <i>Woolastookia</i> 属 sp. ㉙馬場 2023-05-02

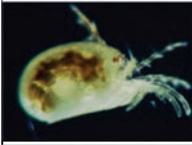
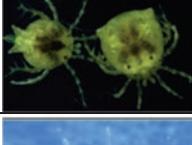
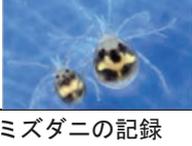
	コバンダニ科 <i>Hexaxonopsalbia</i> 属 sp. ②④新中橋 2016-08-21 ②①馬場 2021-03-11		コバンダニ科カクコバンダニ属 sp. ③②大心寺前 2021-12-21
	コバンダニ科マエアシダニ属 sp. ②④新中橋 2016-08-21 ①③日野辺 2018-08-19		オヨギダニ科オヨギダニ属 sp. ②③せせらぎ荘 2011-08-21
	オヨギダニ科オヨギダニ属 sp. ②②草野 2010-06-11		オヨギダニ科オヨギダニ属 sp. ②③せせらぎ荘 2011-08-21
	オヨギダニ科マガリアシダニ属 sp. ②⑤雪彦山登山口 2010-08-23		オヨギダニ科マガリアシダニ属 sp. ②③せせらぎ荘 2011-08-21
	カイダニ科ニセカイダニ属 sp. ⑥⑥藍本 2021-11-25 ⑦⑦草野 2023-04-21		ツチダニ科ツチダニ属 sp. ③⑤荻谷用水路 2022-01-08
	ヨロイミズダニ科ヨロイミズダニ属 sp. ②①馬場 2022-01-23 ③⑧山手 2021-12-09		ヨロイミズダニ科ヨロイダニ属ニッポンヨロイミズダニ 左: ♂、右: ♀ ⑩⑩ため池・香下 2011-05-06
	タマミズダニ科タマミズダニ属 sp. ①⑤九斗 2019-09-12 ⑦⑦草野 2023-04-21 ②②若狭野 2022-03-16		モモダニ科カワモモダニ属タマリモモダニ 左: ♂、右: ♀ ②①馬場 2023-05-02 ②②若狭野 2022-0-16

図2 兵庫県のみズダニの記録

以上、種まで同定できた8種を含めて19科27属のみズダニを記録した。日本産みズダニ目録には約230種が記録されている(Abé, 2005)。今回、目録にはないヒラセダニ科 *Utaxatax* 属など新たな4属があり、タマリモモダニ(稲田和久氏採集)のように、分類体系を変える貴重な種も見つかっている(Abé et al., 2024)。ナガレダニ科、ケイリュウダニ科、オヨギダニ科は種数が多く、採集数も多い。そのために同定していない標本も多い。正確に同定するにはプレパラート標本にし、顕微鏡で毛や腹面の構造を観察する必要がある。仲間(科、属など)の種数が多いと、論文を探すのも、読むのも一苦労である。しかし、同属の種でも種により大きさ、形、背面の模様、色に違いがあるので、生体時の写真があれば同定もしやすくなる。今回の兵庫県のみズダニでも採集時の生体写真を撮っていないものがかなりあった。今後はできるだけ多く生体写真を撮り同定に活かしていきたい。

#### 引用文献

- Abé, H. (2005). Annotated checklist of Japanese water mites (Acari: Prostigmata: Hydracarina). *Acta Arachnologica*, 54(2), 111–145.
- Abé, H., Iwasa, M. A., & Morimoto, S. (2024). Synonymy of the water mite subgenera *Orientmomonia* and *Kondia* in the genus *Momonia* (Momoniidae, Acari): an evaluation based on morphology and molecular data. *Acarologia*, 64(2), 353–362.